

住友化学（株）に対し、 「DBJ環境格付」に基づく融資を実施 —最高ランクの格付を取得—

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、住友化学株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：岩田圭一、以下「住友化学」という。）に対し、「DBJ環境格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ環境格付」融資は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという世界で初めての融資メニューです。

住友化学は、「化学の力でエネルギー・環境など世界規模の課題の解決に寄与する」ことを念頭に置いて、事業を通じた環境経営（環境に配慮しつつ、企業と社会の持続的な発展を目指す経営）の実現に、グループを挙げて取り組んできました。

また、「Change and Innovation 3.0～For a Sustainable Future～」をスローガンに掲げた中期経営計画を本年度からスタートさせており、今後も経済価値と社会価値をともに創出し、持続的な成長とサステナブルな社会の実現に貢献していくことを目指しています。

今回の格付では、以下の取り組みにつき特に高く評価しました。

- (1) 社長を委員長とするサステナビリティ推進委員会の設置や、経営として取り組む7つの最重要課題（マテリアリティ）に基づいた中期経営計画を開始するなど、持続可能な社会の実現に向けた貢献を明示している点
- (2) SDGs や持続可能な社会づくりに貢献する製品・技術を「スミカ・サステナブル・ソリューション」として認定し、開発や普及を促進する取り組みを通じて、気候変動対応、環境負荷低減、資源有効利用などの分野における課題解決に貢献している点
- (3) TCFD への賛同や、温室効果ガス削減目標が SBT イニシアチブによる認定を取得するなど、気候変動問題に対して積極的に取り組むとともに、海洋プラスチック問題に対しても AEPW や CLOMA などの外部団体に参画しながら、バリューチェーン全体での課題解決に努めている点

その結果、住友化学は「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という最高ランクの格付を取得しました。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

企業金融第1部 電話番号 03-3244-1680